

しなののうた

熱戦の九回裏の逆転の両のチームに拍手を送る



杉田小百合

しなののうた

頂点を極める花咲徳栄の深紅の優勝旗甲子園回る

杉田小百合



しなののうた

ひと夏の我が甲子園
楽しめば早や秋風が窓より入りぬ



杉田小百合

しなののうた

興奮と熱気あふるる若きらに夢追いかけし青春過る

杉田小百合



しなののうた

ひぐらしの朝夕鳴ける八月尽
短命知るや声を限りに



杉田小百合